

カリキュラム					
コースコード：26-145					
タイトル	経営に活かす財務分析基本講座【名古屋】				
サブタイトル	数字から「次の一手」を読み解く				
研修のねらい	「決算書」とは、日々の事業活動の成果が年度の実績として目に見えるカタチになったものです。この決算書の見方がわかると、自社の現状が的確に把握できるようになり、今後の活動を考える指針になるため、経営上、非常に有効な武器となります。 この研修では、決算書の基礎知識をベースに、事例演習を通じて財務分析の基本を学びます。自社の財務状況を客観的に把握・分析し、決算書を「経営を読み解くツール（武器）」として経営上の意思決定に役立てるためのポイントを学びます。				
研修の特徴	・モデル決算書を題材にした演習を通して、財務分析に取り組みます。 ・決算書を読み解いて、「経営判断、意思決定に活かす」ための手法を学びます。				
対象者	経営幹部、管理者 ・財務・経理部門以外の管理者・リーダー ・決算書を経営に活かしたい方	定員	24 名		
		研修期間/時間数	2026年12月3日(木)～4日(金)		
			2日	14時間	
		会場	名古屋国際センター 5階 第1会議室		
		受講料	22,000 円		
科目構成					
日付	時間	科目	内容	講師	
12/3 (木)	9時50分～10時00分	開講式・オリエンテーション			
	10時00分～12時30分	決算書を見るポイント (財務分析)	決算書を読む上で、経営幹部が押さえるべき視点について学びます。 ・損益計算書を読むポイント ・収益改善のヒントのつかみ方 ・貸借対照表を読むポイント ・安全性を判断する10の指標	財務リスク研究所株式会社 代表取締役 横山 悟一	
	13時30分～18時00分				
12/4 (金)	9時30分～12時30分	・キャッシュフロー計算書を読むポイント ・損益分岐点の使い方			
	13時30分～17時30分	経営の基礎知識と実際の決算書 ・優良企業の財務体質と経営戦略 ・倒産企業の財務体質と経営判断ミス ・再生企業の財務体質と再生手法			
	17時30分～17時40分	閉講式			
講師氏名		略歴			
横山 悟一 (よこやま ごいち) 財務リスク研究所株式会社 代表取締役		会計事務所、コンサルティング会社等の勤務を経て、2002年アーネストコンサルティングを開業。2008年6月、名称を「財務リスク研究所」に変更。「財務与信格付けシステム」により、決算書の格付け、決算書に潜むリスクや粉飾を読み解くノウハウを確立。分析した決算書はすでに6,000社を超えている。「決算書が読める感動をすべての人に」という理念のもと、初心者立場に立ったわかりやすい研修や企業支援活動が高い評価を得ている。			